京都府立宮津天橋高等学校　加悦谷学舎

～ 加悦谷 *NEW TYPE* 新たな日常！～

〒629-2313
与謝野町字三河内810番地
Tel. 0772-42-2171
Fax.0772-42-2172

丹鉄与謝野駅から、自転車で15分または丹海バス宮津天橋高校加悦谷学舎前から徒歩1分

学校概要(創立 令和元年9月)　全日制課程(単位制)

◇設置学科　普通科

1年次　習熟度別クラス編制

2～3年次　アドバンストコース

スタンダードコース

アスリートスポーツコース

冬 服　　夏 服

○生徒数(令和4年5月1日現在)

	1年	2年	3年	計
男	30	27	32	89
女	38	53	45	136

進路状況(現役生の進路状況：延べ数)

	R元	R2	R3
国公立4年制大学	4	6	3
私立4年制大学	29	44	36
国公立・私立短期大学	5	15	9
専修・各種学校	45	24	28
公務員	2	0	2
就職	18	17	16

～卒業生からのメッセージ～　半海 未空さん
（京都教育大学 教育学専攻）

私は入学当初から教員になりたいと思っていました。勉強は苦手で人よりも努力して時間をかけないといけないことだらけでしたが、先生方にもたくさん応援していただき、自信もつけてもらえ、人間として、とても成長できました。

部活動(令和4年度設置状況)

昨年の全国インターハイで女子初代団体優勝を果たしたウエイトリフティング部は、高校チャンピオンが3名在籍する強豪チームです。陸上競技部は3年間で6名の全国出場、このうち棒高跳では2度入賞、北部大会では総合優勝の常連校です。書道部は毎年全総文に出展する力のある部です。合唱部はアカペラ演奏を校内外の催しなどで披露し好評を得ています。

体育系：陸上競技、硬式野球、ウエイトリフティング、サッカー、女子バレーボール、卓球、ソフトテニス、バスケットボール

文化系：吹奏楽、書道、囲碁、茶道、合唱、美術、ESS、演劇

学校生活(令和4年度入学生)

○学校行事

- ■ 4月　入学式
- ■ 5月　生徒総会　両丹総体
- ■ 6月　芸術鑑賞
- ■ 7月　学校・企業見学会
- ■ 8月　体験セミナー
- ■ 9月　学校祭　丹後文化祭典
- ■10月　オープンスクール　与謝の海支援学校との交流会
- ■11月末～12月　研修旅行　※研修旅行　2年次に実施
- ■12月　読書週間
- ■ 1月　百人一首かるた大会
- ■ 2月　加悦谷展
- ■ 3月　卒業式

学校の特色

① 6限授業　→　放課後は夢に向けた自主的活動～進学・就職講習、そして「部活動を思いっきり！！」～

② 少人数のクラス編制　→　少人数の習熟度別クラス編制で、生徒一人一人を丁寧に指導

③ 単位制普通科　→　幅広い選択科目を少人数でも開講し、希望進路の実現を支援
／遠隔教育システムを用いて学舎間をつなぐ教育活動

教育理念

真理と正義を希求し、豊かな人間性を備え、幸せな人生と社会を創造する人間を育成する。

教育目標

一　生徒一人一人の可能性を伸ばし、希望進路の実現を図るとともに、社会に貢献できる人材の育成

二　伝統と文化を尊重し、郷土を愛し、地域社会を守り受け継ぐ人材の育成

三　豊かで幸せな人生を送ることができるよう主体的に学び続ける人材の育成

「地域とともに未来へ」をテーマに、3つの柱「活力発信」、「地域創生」、「社会貢献」で高校生の活力を生かす

活力発信
国際交流、地域行事での書道部・合唱部によるパフォーマンス、美術部による黒板アート

地域創生
地域開放型スポーツクラブ、キャリア教育講演会、与謝野町長との対話授業、きもの着付教室

社会貢献
地域小学校への教育支援、清掃活動、福祉施設での呈茶、各種ボランティア活動

教育システム

1年次：習熟度別クラス編制（※）

2年次・3年次：

アドバンストコース
- ■ 国公立大学や私立大学への進学希望の生徒に対応
- ■ 文系・理系に対応したカリキュラム設定
- ■ 個人添削や個人面談などのきめ細かな学習指導

スタンダードコース
- ■ 主に短期大学、看護・医療系を含む専修・各種学校への進学希望の生徒に対応
- ■ 就職ガイダンスや外部講師による特別講座をとおして希望企業の内定獲得
- ■ 基礎基本を徹底した個人指導をとおして確かな学力の育成・向上

アスリートスポーツコース
- ■ 専門種目や体つくりをとおして身体能力、競技力の向上
- ■ スポーツ指導法、スポーツライフ設計などの理論学習

大学進学に対応　／　多様な進路希望に対応

（※）1年次は、入学予定者説明会において実施する実力診断テストや生徒の希望などを参考に、総合的に判断して習熟度別クラス編制を行います。2年次以降は、進路希望と1年次の学習状況を総合的に判断して決定します。

育てる生徒像

一　理想を実現しようとする高い志や意欲を持ち、主体的に学びに向かい、人生を切り拓いていくことができる生徒

二　対話や議論をとおして、自分の考えを根拠とともに伝えるとともに、他者への思いやりを持って多様な人々と協働していくことができる生徒

三　よりよい人生や社会の在り方を考え、新たな価値を創造していくとともに、新たな問題の発見・解決につなげていくことができる生徒

（補足）上記内容のうち、「進路状況」「部活動の実績」及び写真の一部は加悦谷高校のものです。